

第25回地域ネットカンファレンス参加者アンケート集計結果

開催日時 2012年10月16日 18:30～20:30

開催場所 ファイザーさいたま事業所他15会場

講演: 「慢性腎臓病 (CKD) の集学的治療」

獨協医科大学越谷病院 腎臓内科

教授 竹田 徹朗 先生

総合評点

3.3

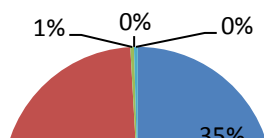
(4件尺度)

	研修者数	研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり
A	ファイザーさいたま事業所	23	20	87%	5
B	蓮田病院	11	10	91%	3
C	栗橋病院	16	14	88%	3
D	サンシティホール	28	28	100%	5
E	八潮中央総合病院	4	4	100%	0
F	埼玉医科大学国際医療センター	12	10	83%	3
G	埼玉医科大学かわごえクリニック	11	11	100%	3
H	所沢市保健センター	11	11	100%	5
I	埼玉セントラル病院	3	3	100%	2
J	深谷赤十字病院	13	9	69%	0
K	藤間病院	15	13	87%	6
L	羽生総合病院	11	9	82%	4
M	秩父市立病院	3	3	100%	1
N	小川赤十字病院	23	23	100%	11
O	自治医科大学付属医療センター	20	20	100%	8
P	埼玉医科大学総合医療センター	38	38	100%	15
	合計	242	226	94%	74

評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

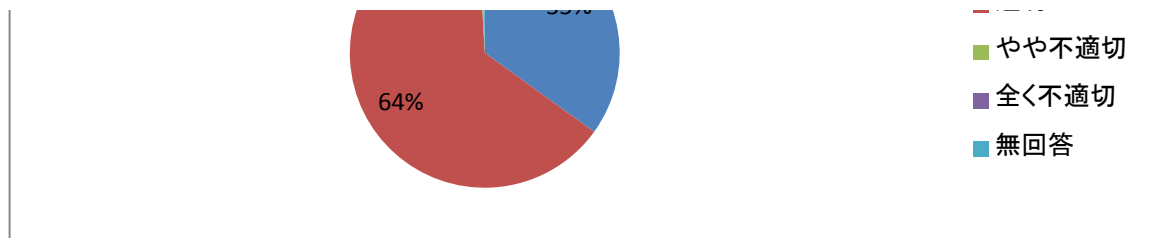
1. 講演テーマについて

1	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
A	11	9	0	0	0	3.6
B	5	5	0	0	0	3.5
C	3	11	0	0	0	3.2
D	7	21	0	0	0	3.3
E	1	3	0	0	0	3.3
F	2	7	1	0	0	3.1
G	7	4	0	0	0	3.6
H	6	5	0	0	0	3.5
I	0	3	0	0	0	3
J	1	8	0	0	0	3.1
K	4	9	0	0	0	3.3
L	3	6	0	0	0	3.3
M	2	1	0	0	0	3.7
N	7	16	0	0	0	3.3
O	11	8	0	0	1	3.6
P	9	29	0	0	0	3.2
合計	79	145	1	0	1	3.4



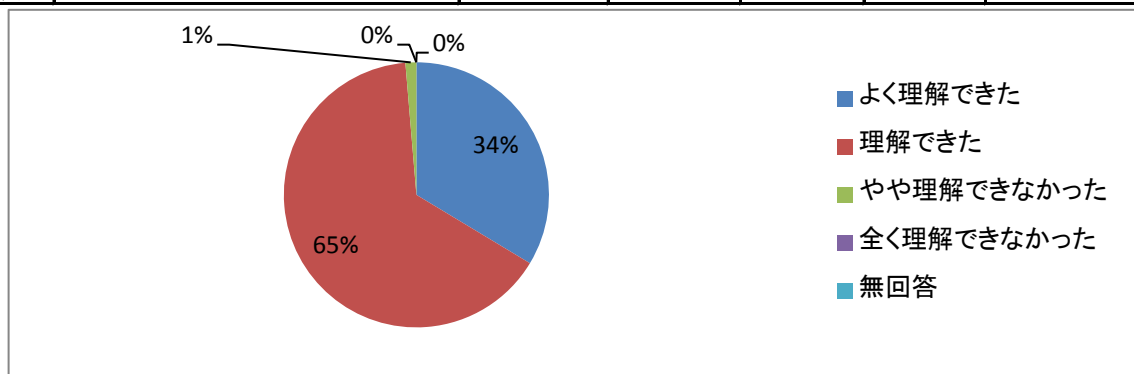
とても適切

適切



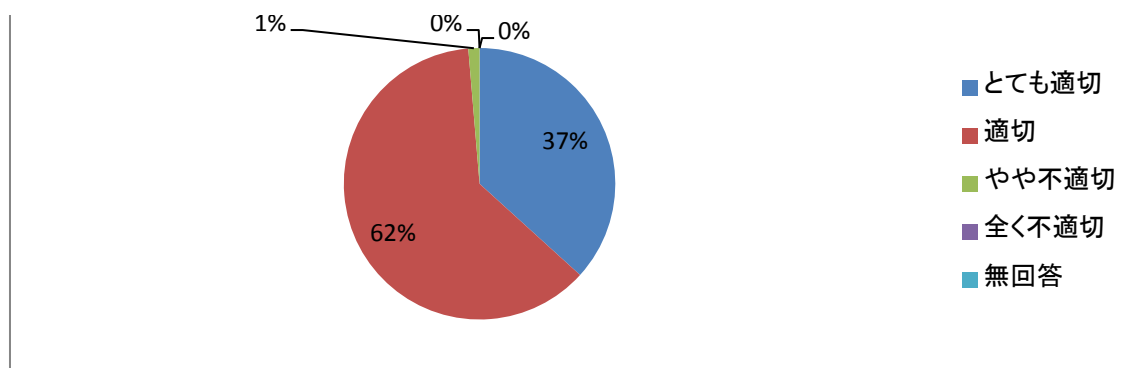
2. 講演内容について

2	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
A	10	10	0	0	0	3.5
B	4	6	0	0	0	3.4
C	6	8	0	0	0	3.4
D	6	22	0	0	0	3.2
E	0	4	0	0	0	3
F	2	7	1	0	0	3.1
G	7	4	0	0	0	3.6
H	6	5	0	0	0	3.5
I	0	3	0	0	0	3
J	0	8	1	0	0	2.9
K	6	7	0	0	0	3.5
L	3	6	0	0	0	3.3
M	1	2	0	0	0	3.3
N	10	13	0	0	0	3.4
O	8	12	0	0	0	3.4
P	7	30	1	0	0	3.2
合計	76	147	3	0	0	3.3



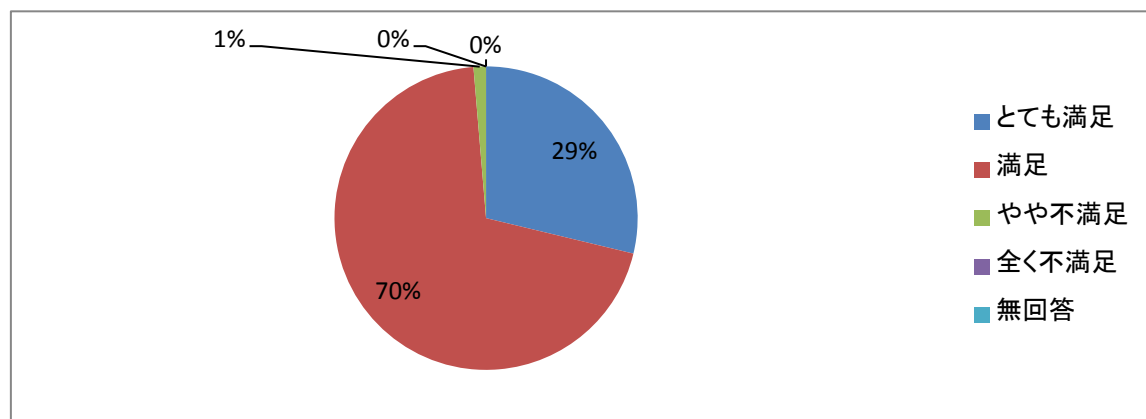
3. 講演資料について

3	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
A	12	8	0	0	0	3.6
B	4	6	0	0	0	3.4
C	4	10	0	0	0	3.3
D	9	19	0	0	0	3.3
E	1	3	0	0	0	3.3
F	3	7	0	0	0	3.3
G	8	3	0	0	0	3.7
H	5	6	0	0	0	3.5
I	1	2	0	0	0	3.3
J	2	7	0	0	0	3.2
K	2	11	0	0	0	3.2
L	5	4	0	0	0	3.6
M	1	2	0	0	0	3.3
N	7	14	2	0	0	3.2
O	11	9	0	0	0	3.6
P	8	29	1	0	0	3.2
合計	83	140	3	0	0	3.4



4. 本研修会の印象について

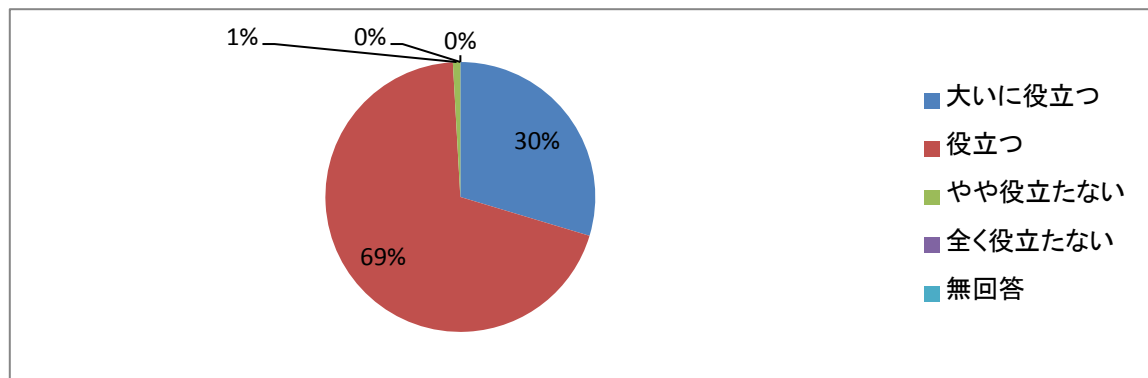
4	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
A	11	9	0	0	0	3.6
B	3	7	0	0	0	3.3
C	4	10	0	0	0	3.3
D	6	21	1	0	0	3.2
E	0	4	0	0	0	3
F	2	8	0	0	0	3.2
G	7	4	0	0	0	3.6
H	4	7	0	0	0	3.4
I	1	2	0	0	0	3.3
J	1	8	0	0	0	3.1
K	3	10	0	0	0	3.2
L	4	5	0	0	0	3.4
M	1	2	0	0	0	3.3
N	6	17	0	0	0	3.3
O	5	14	1	0	0	3.2
P	7	30	1	0	0	3.2
合計	65	158	3	0	0	3.3



5. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

5	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
A	11	9	0	0	0	3.6
B	2	8	0	0	0	3.2
C	3	11	0	0	0	3.2
D	4	24	0	0	0	3.1
E	1	3	0	0	0	3.3
F	3	7	0	0	0	3.3
G	7	4	0	0	0	3.6
H	5	6	0	0	0	3.5
I	0	3	0	0	0	3
J	1	8	0	0	0	3.1
K	3	10	0	0	0	3.2
L	3	6	0	0	0	3.3
M	2	1	0	0	0	3.7

N	8	15	0	0	0	3.3
O	7	12	1	0	0	3.3
P	7	30	1	0	0	3.2
合計	67	157	2	0	0	3.3



意見の記載 (74枚)

1. 講演テーマについて

分かりやすかった	1
腎臓関連のテーマが多すぎる	1

2. 講演内容について

とても分かりやすい講演で理解できた	2
-------------------	---

3. 講演資料について

話の内容がすべて入っていて見やすかった	1
文字が小さくて見づらかった	2

4. 本研修会の印象について

分かりやすかった	1
----------	---

5. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

薬剤師として注意すべき点などもあり役立つ内容だった	2
もっと知識を深めなければいけないことを実感した	1
広く学べたが、各薬や細かい病態については自分で勉強しないと業務に活かせないのでやや役立たない	1

6. 今後取り上げてほしいテーマ

肝臓	1
内分泌	1
眼科領域	1
小児科領域	3
環境感染	1
輸液	2
不整脈	1
喘息	2
心疾患	2
心臓疾患	2
脳外科疾患	1
脳・神経系の疾患に対する薬物療法	1
病態生理と薬物療法	1
高齢者の薬物治療における注意点	1
精神病	1
精神科系疾患の治療法	1
糖尿病	2
糖尿病腎症について	1
細菌とウィルス	1
細菌性肺炎、間質性肺炎治療について	1
心筋梗塞の治療、予防法	1
関節リウマチに対する治療法	1
婦人科	1
妊婦・授乳婦の投薬可否判断方法	1
乳がん化学療法	2

抗がん剤治療	2
抗がん剤、免疫抑制薬関連の疾患	1
抗生剤適正使用	2
抗菌薬	3
感染症と抗菌薬（カンサイダス）	1
脂質異常症	1
リウマチの治療	1
消化器系疾患の治療について	1
うつ病	1
低HDL血症とその対策	1
抗血小板薬と内視鏡	2
低ナトリウム血しょう	1
CKD治療のシリーズ化	2
CKDの尿毒素対策	1
肺高血圧	1
高血圧	1
MACについて	1
副作用診断方法	1
病態別栄養療法（TPN、PPN）	1
経静脈栄養法	1
栄養管理	1
内膜症アゴニスト、アンタゴニストの使い方	1
循環器系の薬剤と病態を合わせたの講演	1
疾患別ガイドライン	1
PK/PD理論について	1
医薬品情報（添付文書）	1
論文を読み解くための統計学	1
医療訴訟と薬剤師	1
もっと薬剤師的なこと	1
7. 本研修会で気づいたこと、感想、質問	
とても分かりやすい内容だった	1
講師がゆっくり、はっきりと話されたので聞き取りやすく分かりやすかった	1
講師の先生の顔がわかって良かった。今回はすごく勉強になった	1
座長の山本先生も大変良かった	1
Cr値だけでなく、eGFRで判断する必要がある。蛋白尿が多いほど腎臓が悪くなるということが分かった	1
よく理解できたが、もっとふみ込んだ内容でもよかったと思う。範囲をしばらく2～3回に分けてできるテーマだと思う	1
病気に対する詳しい生活指導、食事指導はとても為になった。今後も病態の説明などを行う際はその辺りのことを教えて頂きたい	1
HTにもシックディがあることを初めて知った	1
CKDと高血圧、糖尿病、脂質管理の関係とそれぞれの治療上の意義がよく分かった	1
CKDの時に（同種同効薬の中でも）使った方がよいもの等を教えていただけると業務にさらにつながれると思った	1
過剰降圧時にはRAS、利尿剤を中止するという点は投薬開始時にDrから患者さんにきちんと説明をして頂きたいと思う。薬剤師はDrの話にフォローすることはできるし、患者さんの投薬の安心感を高めることが出来ると思った。個人用高血圧シックディ対策をお薬手帳に記入すれば最高に安心できると思う	1
RAS抑制薬とアドルバスタチンの併用により腎機能に対するBenefitが向上したとあるが、CKへの影響はどのようなものであったか？（アドルバスタチン単剤と比べて変化がなかったか）	1
第2選択で使用するCa拮抗剤アムロジピンは良くないという話がでてるが実際はどうですか？	1
脂質異常の人のフィブラート系のエビデンスがでているが、積極的に使用できるか？	1
CKDがCVEのリスクファクターというこただが、尿疾患の他に有効な薬	1

はあるか？	1
糖尿病の方でもC _r などの数値が下がるが、そのようなCKDステージ1.2では診療ガイドラインとしては薬は出さない方がいいのか？	1
CKD合併で心筋梗塞後の患者さんで目的にACE、ARBなど少量もしくは、通常量で使用する場合、血圧は必ずしも高くなく100以下のこともあるかと思うが、この場合の降圧制の中止減量はどのように行うのか？	1
残業してからでも間に合うので参加しやすかった。ネットカンファレンスを増やしてほしい	1
最近、腎臓関連のテーマが続いている	1
ネットカンファは多くの施設から多くの薬剤師の出席がないと意味がないと思うので500円徴収をやめたほうが良いと思う。負担に感じている人、調剤薬局の方にも多く出席してもらいたい為	1
自治医大大宮医療センターでも開催してもらいたい	1
会場が狭い	1